

れんめい千葉



富里のすいか

千葉県看護連盟 会長
近藤 明子

残暑の季節となりました。今年の夏は各地域で、猛暑と豪雨などの自然災害に遭われ大変な思いをされていらっしゃる方々に、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

会員の皆様には、日頃より、暖かいご支援、ご協力いただき感謝致します。

さて、29年度千葉県看護連盟通常総会は6月2日に、ご来賓をはじめ日本看護連盟草間会長にも御参加いただき、盛会裏に開催することが出来ました。有難う御座いました。

又、6月15日には日本看護連盟通常総会が開催されました。一番大きな承認事項は次期参議院議員の組織内候補予定者の決定でしたが、全国都道府県看護協会・看護連盟が一致団結し、石田昌宏議員を推薦し承認されました。会場の2千人余りの看護職の絶大なる拍手はしばらく鳴り止みませんでした。

それを受けて、石田議員は前日の徹夜の本会議で重要な役割を果たしたにも関わらず疲れも見せず、「有難う御座います」と深々と頭を下げ、看護の現場を良くするために、次の3つの誓いを述べました。

1.現場環境の改善 2.看護職の自立 3.社会的評価の底上げでした。

私は、その3つの誓いが少しでも達成されれば、社会が、国民が望む看護にもっと近づくのではないかと心から思っています。

そんな石田議員の掲げる政策を実現するため、多くの方に、「石田まさひろを応援する会」にご入会いただき力強く応援してまいりましょう。石田議員はこれからも寸暇を惜しんで皆様の施設、及び支部長の元へ参ります。どうか、激励と「現場の声」を届けてください。

残暑とはいえまだまだ暑さは続くと思います、ご自愛され皆様の益々のご活躍を心よりお祈り申し上げて挨拶とさせていただきます。